

学習ステップ

- 各エージェントは、予想材料に対する自分なりの重要度の組み合わせ（以下、予想方式）について、遺伝的アルゴリズムによって学習を行う
 - 遺伝的アルゴリズムでの適合度は、今期の予想誤差の逆数値になる
 - 淘汰オペレータにより、適合度の高い（予測精度の高い）重要度の組み合わせが市場内に増加する。
 - 交叉オペレータにより、確率的に選ばれた一組のエージェントが、コミュニケーションを行って、自分の持っている予想方式の一部を交換する
 - 突然変異オペレータにより、各エージェントがある小さな確率で自分の重要度の一つの値を変更する。